

博士前期課程(修士) / 共通科目 / 共通科目

科目コード:200013

病態生理学 Advanced Pathophysiology

担当教員	今井 美和、岩佐 和夫、平居 貴生、紺家 千津子				
実務経験	複数教員が担当 病院等の実務経験と教員としてのキャリアを有している				
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	病態生理、病理、病変、臨床				
学習目的・目標	目的: 多様な 症状・徴候を呈する患者に対して根拠に基づいた 適切な 看護を 提供するために 、病態生理の医学的知識を 習得する 。 目標: 代表的な 疾病の事例検討を通じて、疾病の概念、病因、病態生理、診断・治療の原則を 相互に 関連づけて理解する。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1-3	オリエンテーション 疾病の基本 病因、細胞傷害、免疫・炎症、循環障害			講義・討議	今井 美和
4-6	病態生理 循環器系疾患 呼吸器系疾患 消化器系疾患 免疫疾患			講義・討議	今井 美和
7-8	病態生理 代謝性疾患 内分泌系疾患			講義・討議	平居 貴生
9-10	症状・徴候の病態生理			講義・討議	岩佐 和夫
11-12	診断・治療の原則			講義・討議	岩佐 和夫
13-14	病態生理 脳・神経系疾患			講義・討議	岩佐 和夫
15	講義内容の看護への活用			討議	紺家 千津子
教科書	各講師ごとに随時提示する				
参考図書等	各講師ごとに随時提示する				
評価指標	出席 30%、授業での発言・報告の状況 70%				
関連科目	アドバンスト フィジカル アセスメント、臨床薬理学				
教員から学生へのメッセージ	疾病の病態生理を 体系的に 理解し、 その知識を高度な専門看護の実践に効果的に活用して ください。				